

5 複素数 α に対してその共役複素数を $\bar{\alpha}$ であらわす． α を実数ではない複素数とする．複素平面内の円 C が $1, -1, \alpha$ を通るならば， C は $-\frac{1}{\bar{\alpha}}$ も通ることを示せ．(注意：複素平面のことを複素数平面ともいう)